

# 歴史の謎は インフラで解ける

教養としての**土木学**

四六判並製/216ページ  
本体1500円+税  
ISBN 978-4-8191-1338-0 C0095

大石久和・藤井聡 編著

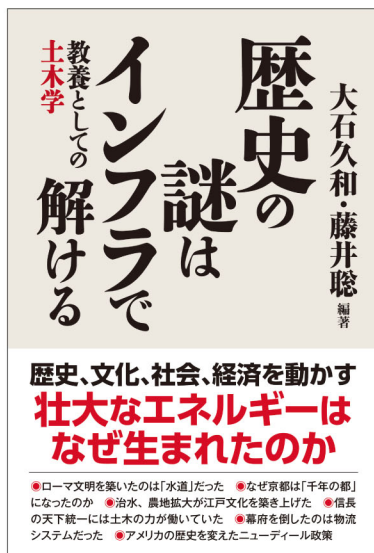
## 歴史、文化、社会、経済を動かす 壮大なエネルギーはなぜ生まれたのか

- ローマ文明を築いたのは「水道」だった
- なぜ京都は「千年の都」になったのか
- 治水、農地拡大が江戸文化を築き上げた
- 信長の天下統一には土木の力が働いていた
- 幕府を倒したのは物流システムだった
- アメリカの歴史を変えたニューディール政策

桶狭間の戦い以降、織田信長は姉川の戦いや長篠の戦い、甲州征伐と破竹の勢いで天下統一の階段を駆け上っていった。

無論、それだけの戦を戦い抜くためには兵力が必要であり、その兵力を支える経済力が必要不可欠であった。そしてそんな信長の経済力を支えた基盤こそ、先に触れた織田家の土木を通して農業生産性が向上した尾張の大地であったのだが、それとは異なるもう一つの重要な要素があった。それが信長によって徹底的に進められた「道路」についての土木政策であった。

### 「土木」を知らなければ、 歴史も未来もわからない!



●ローマ文明を築いたのは「水道」だった ●なぜ京都は「千年の都」になったのか ●治水、農地拡大が江戸文化を築き上げた ●信長の天下統一には土木の力が働いていた ●幕府を倒したのは物流システムだった ●アメリカの歴史を変えたニューディール政策

**大石久和** 1945年兵庫県生まれ。公益社団法人土木学会第105代会長。1970年、京都大学大学院工学研究科修士課程修了。同年、建設省入省。建設省道路局長、国土交通省技監を歴任。2016年より一般社団法人全日本建設技術協会会長。また、京都大学大学院経営管理研究部特命教授、一般財団法人国土技術研究センター国土政策研究所長を兼務。専攻・国土学。

**藤井聡** 1968年奈良県生まれ。京都大学大学院教授(都市社会工学専攻)。京都大学大学院工学研究科修了。東京工業大学教授、イェテボリ大学心理学科客員研究員等を経て、現職。また、2011年より安倍内閣・内閣官房参与(防災・減災ニューディール担当)。専門は国土計画、土木計画、経済政策等の公共政策に関わる実践的人文社会科学。03年に土木学会論文賞、05年に日本行動計量学会林知己夫賞、07年に文部科学大臣表彰・若手科学者賞、09年に日本社会心理学会奨励論文賞および日本学術振興会賞、18年に土木学会研究業績賞などを受賞。